



南部町

# 議会だより



<http://www.town.nanbu.yamanashi.jp/>



天井山から望む（内船地内）

平成28年  
9月定例会

- ◆ 平成28年度一般会計・特別会計補正予算 (P2~3)
- ◆ 平成27年度一般会計・特別会計決算 …… (P4~6)
- ◆ 総括質疑 …… (P8)
- ◆ 委員会レポート …… (P9~12)
- ◆ 一般質問 …… (P14)

# 3043万5千円を追加

- し尿処理施設修繕料 575万円
- 中山間地域総合整備事業費 488万円
- アルファーセンター施設修繕料 348万円
- 野球場、運動場内水道修繕料 249万円
- 地方創生推進交付金事業補助金（商工費） △630万円

## 一 般 会 計

補正額は、3043万5千円を追加し、予算の総額は、59億8639万1千円です。  
主な使いみちは、総務費、民生費、衛生費、農林水産業費、教育費等です。

（賛成・全員）

平成28年9月定例会は、2日に開会し、報告1件、条例5件、一般会計補正予算・特別会計補正予算7件、一般会計決算認定・特別会計決算認定9件、発委1件のすべてを可決し、15日に閉会した。



地域包括ケア推進事業で活用される旧万沢保育所

# 7会計総額 1億8072万9千円を追加

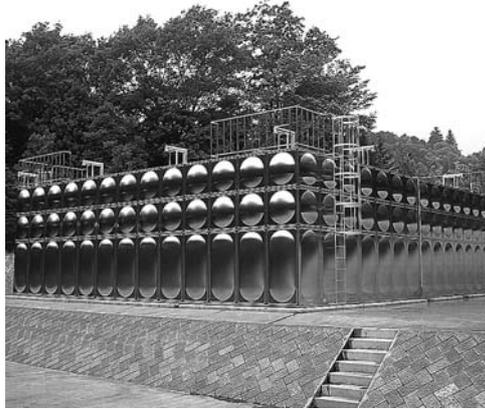
- 水道施設等修繕・3簡水施設改良費 2155万円
- 国保共同事業拠出金（高額医療費）等 3084万円
- 介護保険基金積立金等 1億1976万円

## 簡易水道

補正額は、2167万3千円を追加し、予算の総額は、6億6611万6千円です。

主な使いみちは、水道施設等営繕費と西部、中央、十島簡易水道改良工事費です。

（賛成・全員）



中央簡易水道配水池

## 指定居宅サービス

補正額は、543万円を追加し、予算の総額は、7702万1千円です。

使いみちは、一般会計への繰出金

（過年度精算金）です。

（賛成・全員）

## 国民健康保険

### 事業勘定

補正額は、3060万2千円を追加し、予算の総額は、11億8842万8千円です。

主な使いみちは、高額医療費共同事業拠出金等です。

### 直営南部診療施設勘定

補正額は、24万円を追加し、予算の総額は、1億207万6千円です。

使いみちは、設備保守管理委託料です。

（賛成・全員）

## 介護保険

補正額は、1億1976万1千円を追加し、予算の総額は、12億4876万4千円です。

主な使いみちは、介護給付費準備基金積立金、過年度精算による国庫支出金等返還金と一般会計への繰出金です。

（賛成・全員）

## 後期高齢者医療

補正額は、177万円を追加し、予算の総額は、2億3122万7千円です。

主な使いみちは、過年度精算による一般会計への繰出金等です。

（賛成・全員）

## 富沢財産区

補正額は、130万6千円を追加し、予算の総額は、264万3千円です。

使いみちは、公園整備工事費等です。

（賛成・全員）

## 大城平外二山恩賜林保護財産区

補正額は、5万3千円を減額し、予算の総額は、27万2千円です。

管理費等の減額です。

（賛成・全員）

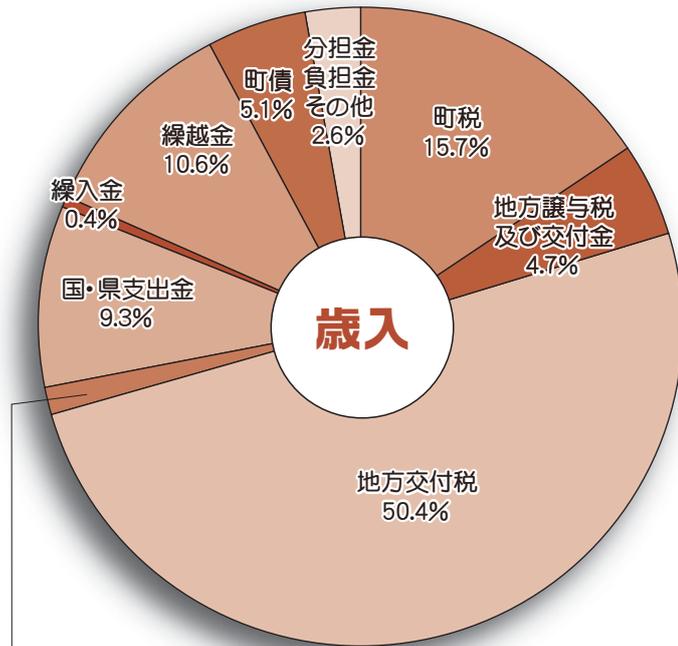
# 健全性は堅持

一般会計の決算額は歳入総額59億7452万3千円、歳出総額は、53億7181万8千円、翌年度へ繰り越すべき財源1336万5千円を差し引き、実質収支額は、5億8934万円の黒字決算です。

## 歳入

59億7452万円

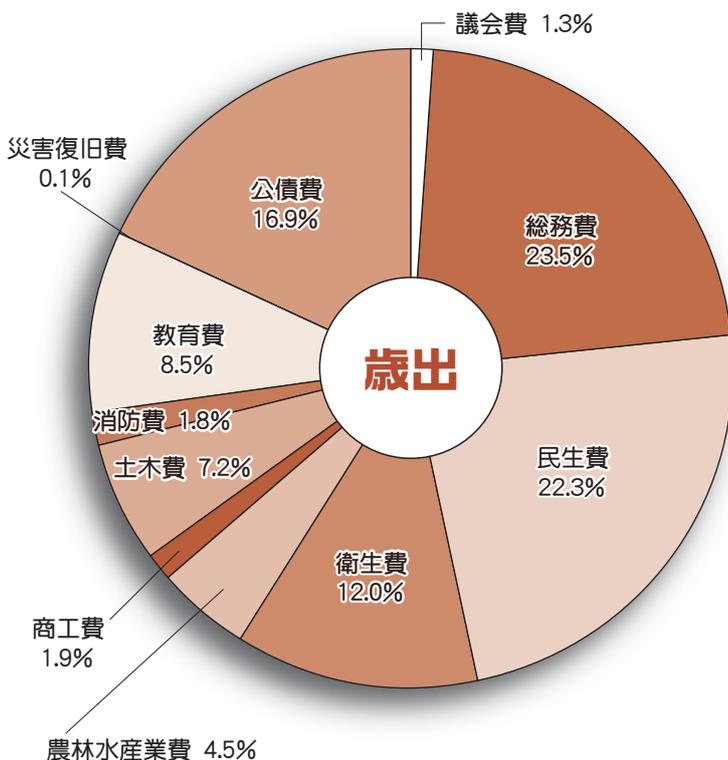
科目名	歳入
町税	9億3680万円
地方譲与税及び交付金	2億7978万円
地方交付税	30億1196万円
使用料及び手数料	7410万円
国・県支出金	5億5682万円
繰入金	2480万円
繰越金	6億3109万円
町債	3億470万円
分担金・負担金・その他	1億5447万円



一般会計

## 歳出

53億7182万円



科目名	歳出
議会費	7184万円
総務費	12億6257万円
民生費	11億9820万円
衛生費	6億4388万円
農林水産業費	2億4424万円
商工費	1億87万円
土木費	3億8692万円
消防費	9751万円
教育費	4億5569万円
災害復旧費	25万円
公債費	9億985万円

# 9会計の歳出総額は31億2781万円

- 簡易水道等施設整備費 2億357万円
- 指定居宅サービス事業費 5214万円
- 国民健康保険給付費 7億811万円
- 介護保険給付費 9億8291万円
- 後期高齢者医療費 1億758万円

会計名		歳入	歳出	差引額
簡易水道事業特別会計		4億2420万円	4億710万円	1710万円
指定居宅サービス特別会計		7278万円	6735万円	543万円
国民健康保険特別会計	事業勘定	12億7832万円	11億6065万円	1億1767万円
	南部診療施設勘定	1億915万円	9745万円	1170万円
	万沢診療施設勘定	8232万円	7431万円	801万円
介護保険特別会計		12億1664万円	10億9770万円	1億1894万円
後期高齢者医療特別会計		2億2331万円	2億2154万円	177万円
睦合財産区特別会計		34万円	31万円	3万円
富沢財産区特別会計		124万円	102万円	22万円
大城平外二山恩賜林保護財産区特別会計		40万円	25万円	15万円
大日向外三山恩賜林保護財産区特別会計		16万円	13万円	3万円
合計		34億886万円	31億2781万円	2億8105万円

## 特別会計

### 簡易水道

主な歳入は、一般会計繰入金、町債、水道使用料等です。主な歳出は、営繕費と2簡易水道改良費2億357万円、公債費償還金1億7548万円等です。

(賛成・全員)

### 指定居宅サービス

主な歳入は、介護給付費等サービス収入です。

主な歳出は、居宅サービス事業費等5214万円等です。  
(賛成・全員)

### 国民健康保険

#### 事業勘定

主な歳入は、前期高齢者交付金、国民健康保険税、共同事業交付金等です。

主な歳出は、保険給付費7億811万円、共同事業拠出

金2億1194万円等です。

### 南部診療施設勘定

主な歳入は、診療収入7642万円等です。

主な歳出は、施設管理費5909万円、医業費3348万円等です。

### 万沢診療施設勘定

主な歳入は、診療収入5720万円等です。

主な歳出は、施設管理費3415万円、医業費2938万円等です。

(賛成・全員)

## 介護保険

主な歳入は、国庫支出金2億8040万円、支払基金交付金2億7788万円、保険料2億1730万円等です。  
主な歳出は、介護サービス等の保険給付費9億8291万円等です。

(賛成・全員)

## 後期高齢者医療

主な歳入は、一般会計繰入金1億4732万円、保険料

7280万円等です。

主な歳出は、療養給付費負担金1億758万円、広域連合納付金1億322万円等です。

(賛成・全員)

## 睦合財産区

主な歳入は、一般会計繰入金です。

歳出は、管理費30万円です。

(賛成・全員)

## 富沢財産区

主な歳入は、一般会計繰入金、土地貸付収入です。

主な歳出は、事業費70万円等です。

(賛成・全員)

## 大城平外二山 恩賜林保護財産区

主な歳入は、繰越金等です。  
歳出は、管理費25万円です。

(賛成・全員)

## 大日向外三山 恩賜林保護財産区

主な歳入は、団体支出金、一般会計繰入金等です。

歳出は、管理費13万円です。

(賛成・全員)



## 報告

●平成27年度決算に基づく南部町健全化比率及び、資金不足比率の報告

地方公共団体の財政の健全化に関する法律の規定により、実質赤字比率など財政状況を計る4指標が、監査委員の意見書を付して報告されました。いづれの指標も基準内に収まっており、適正で健全な状況でありました。

また、公営企業会計における資金不足比率も黒字決算となっており、健全化判断比率及び資金不足比率並びにその算定の基礎となる事項を記載した書類等、

## 平成27年度 監査委員決算審査

### 将来を見据えた政策 推進が望まれると評価

平成27年度の一般会計及び特別会計9件の歳入歳出決算書及び調書等は、関係法令に準拠して作成され、各会計決算の計数は関係諸帳簿、その他証書類と照合した結果、誤りのないものと認められました。内容的にも科目ごと良く整理され、歳入歳出ともに計画的な執行と認め、その計数は正確で適正であると、指摘事項はありませんでした。

また、財政健全化法により、公表が義務付けられている財務指標についても、それぞれ審査が行われました。

健全化判断比率等の、算定の基礎となった数値については、健全化判断比率及び資金不足比率並びにその算定の基礎となる事項を記載した書類等、



代表監査委員が町長へ報告

いづれも適正に作成されているものと認められ、監査委員から特に指摘される事項はありませんでした。  
今後、町政には財政の健全性を保ちながら、直面する課題や最優先して行うべき事業を見極め、限られた財源を有効に活用し、町民サービスを低下させることがないよう、効率的な行財政システムの構築に努め、最小の経費で最大の効果を上げるよう真に住民生活に必要とされる施策を積極的に展開するとともに、さらなる活性化を図り、将来を見据えた政策の推進が望まれると評価されました。

## 条例の改正

●南部町定住促進に関する条例の一部を改正する条例の制定について

定住支援策として、結婚祝金と出産祝金の支給が定められていましたが、若者世帯定住支援奨励金の支給が追加され、若者定住促進を図るため宅地分譲した敷地に、永住する目的のため住宅を建築し、かつ、本町に住所を有する人に若者世帯定住支援奨励金を支給することとしました。今回は10区画が分譲されます。若者



完成が待たれる宅地分譲地 (旧万中跡地)

世帯の定義は、中学生以下の子のある世帯か、子の無い場合は夫婦いづれかが、35歳以下となっており、分譲地取得から5年以内に住居を建築することが条件となっています。  
(賛成・多数)

●南部町職員給与条例の一部を改正する条例の制定について

結核休職者の給与において国が一般疾病等と同様の取扱いとしているため、本町においても国に準じた改正をする必要が生じたため。  
(賛成・全員)

●南部町職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について

現在支給の特殊勤務手当の実情に合わせ、「医師診療実験従事手当」を削除する必要が生じたため。  
(賛成・全員)

●南部町税条例等の一部を改正する条例の制定について

改正内容は、地方税法等の一部改正、地方税法施行令、地方税法施行規則、所得税法等の一部改正等が公布されたことに伴い、本条例の一部を改正する必要が生じたため。  
(賛成・全員)



適正収納に努める職員

●南部町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について

改正内容は、所得税法等の一部を改正する法律及び外国人等の国際運輸業に係る所得に対する相互主義による所得税の非課税に関する法律施行令等の一部を改正する政令が公布されたことに伴い、本条例の一部を改正する必要が生じたため。なお第6期の納付期限は12月末日から12月25日に改正されました。  
(賛成・全員)

## 請願

●請願 第1号

教職員定数改善、義務教育費国庫負担制度拡充を図るための請願書。

文教厚生常任委員会審査において、請願の趣旨に沿うことが妥当であるとして、採択すべきものと決定した。同請願については、本会議において採択された。  
(賛成・全員)

## 発委

●発委 第1号

教職員定数改善、義務教育費国庫負担制度拡充を図るための意見書の提出については、本会議において、審議の結果提出すべきものとして決定した。  
(賛成・全員)

# 総括質疑

## 定住促進に関する条例の一部を改正する条例

**問** 若者の定住促進のため宅地分譲する敷地（万中グランド跡地）に、定住する目的で住宅を建築した若者世帯に、定住支援奨励金を支給するための、条例改正とのことだが、定住支援の内容と、今後の進め方は。

**企画課長** 今議会で条例改正が承認され、支援金の支給が出来ることになれば、要綱や規則の中で、分譲価格や、支援条件等細部について決定をしていきます。現在の考え方は、分譲価格は、近隣の相場への影響や、他の分譲地の価格を考え、通常相場の8割程度の価格を考えています。支援金は、分譲後5年以内に家を建てるのが基本ですので、新築時に分譲価

格の30%、以後5年、10年経過ごとに、それぞれ10%、合計で約50%の奨励金支給を考えています。結果的に新築定住していただければ、通常価格の4割程度の価格で取得できることとなります。

## 南部町税条例等の一部を改正する条例

**問** 今回の条例改正は、軽自動車税が主な対象で、施行日は消費税10%に増税と合せて、29年1月からとなっているが、消費税の増税延期が確定となっている現在、施行日はいつからとなるのか。

**税務課長** 現在の状況では、消費税10%への国会での法改正は、今秋の臨時国会となり、施行日は、31年10月1日となる公算が強い。したがって、この条例の施

行日も延期となる可能性が非常に高いと思われます。

## 一般会計補正予算（第2号）

**問** 高速自動車道通過市町村助成金、2800万円についての説明と、助成金の使いみちは。

**建設課長** 高速自動車道の通

過市町村関連公共施設等整備助成金は、南部町を中部横断自動車道が通過するために支給となりました。この助成は本年1回限りです。使いみちは、

今回国交省より、払い下げを受けた、富沢野球場横の町道富沢野球場富士川線の整備工事の費用に充当します。



交付金で整備される町道（富沢球場横）

**問** 商工費の地方創生推進交付金事業補助金が不採択との説明があったが理由は何か。

**産業振興課長** この補助金は町を通して商工会に対する補助で、魅力ある個店づくり研修会開催事業、魅力ある個店創生支援補助事業等に取り組む計画でしたが、個人的な要件が強いと言う

ことで不採択となりました。

**町長** この補助金は採択要件がたいへん厳しく、今回、山梨県で4件が採択されましたが、その中に南部町の竹林整備が入っています。これからも補助申請は、しっかりと計画を立て、積極的に申請をして行きたいと考えています。

**問** 麻疹等個別予防接種委託料、36万6千円について説明を。また安全性については、どのように考えているか。

**福祉保健課長** この委託料は、B型肝炎の予防接種が、予防接種法による定期接種となったための委託料です。生後2ヶ月から、12ヶ月の間に3回の接種が義務づけられました。生きたワクチンを接種して、免疫力をつけるという予防接種で、国で推奨していることから、子宮頸ガンワクチンのような、安全上の問題は無いと判断しています。

# 委員会レポート

各委員会に付託された議案を、  
9月5日、6日に慎重審査した。

## 総務建設常任委員会

**平成27年度南部町一般会計  
歳入歳出決算認定について**

**問** なんぶ光ネット使用料は、FM告知端末で流す広告放送分か。

**答** 有料放送には、町内者は100円、町外者は300円で、会葬や地区行事等の告知放送と、町内事業所は1回千円、町外事業所は1回3千円の告知放送があります。27年度使用料収入は、告知放送が2399件で24万1300円、広告放送が427件で46万2千円、合計2826件で69万4300円でした。

**問** 町営バス使用料187万円、昨年より10万円増だが、増えた理由と、バス路線の検討状況は。

**答** 年々減少傾向にあるが、一部増えた要因としては、陵草線の万沢診療所の通院者の増です。今後の運行形

態ですが、極力、無駄な運行を減らすことを検討します。しかし、福祉の向上の面もあるので、極端な運行形態の変更は避けることとし、必要としない時間帯の

運行を検討し、今年度中に方向性を出します。

**問** 耐震性貯水槽について、設置が進んでいるが、今後の進め方は。

**答** 現在防火水槽は、390基あります。今後は、区

要望を受けながら判断していきます。全ての耐震化には、多額の費用がかかり、国県の補助金も全て打ち切られているので、現在のもの耐震化する工法を進めていきたいと考えています。

**問** 地方交付税について、段階的に約4億円程減額になると認識しているが、前年度と比較すると減額が1700万円と少ないがこの説明と今後の見通しは。

**答** 国は平成26年度より削減幅の見直しを始めています。これは、すでに1本算定となった市町村で、財政的に厳しい状況が生じているからです。昨年は、人口減少等特別対策事業費が設けられ、1億3367万円交付されました。今年度から人口減少団体の交付税が、急激に減少しないよう措置が拡充されました。今後も減少することが予想され、厳しい財政状況が続く中で、効率的で健全な財政運営に努めていきたいと思えます。



町民の足町営バス

**問** 特定鳥獣保護管理事業補助金について、ニホンカモシカの対策についてどのような考え方がか。

**答** ニホンカモシカについては、山梨県では捕獲許可されておりません。他市町村においても被害は増えており、以前より、駆除については許可いただけいかと要望はしております。静岡県では、駆除の許可は出ております。

**問** 林道整備事業費と治山費の実績と今後の見通しは。

**答** 林道整備事業については、7契約を行っています。路線は、大峠線、大笠塩沢線等がありますが、これらの路線は、大雨があると直ぐに荒れる状態です。そのため、路肩が崩壊したような緊急性の高いものから、予算内で対応しています。治山については、成島地区、楮根地区などで7契約しています。497万円程度ですので、崩落対応程度となります。

**問** 公共事業用の用地購入をする場合、地域で購入する場合と町が購入する場合がありますが、その区分の条件は。

**答** 区の要望があった場合は、用地と障害事項を取り除いていただき工事執行します。町が予算化した新設改良事業など、計画に基づいて実施するものは町が購入します。

**問** 町税の未納者に対してはどのようにして納付させるのか。

**答** 未納者については、まず一度、税務課に来てもらい話をします。一括納付が難しい人には分納を交渉し、分割納付できる金額を協議したのち、誓約を結び納付していただきます。収入未済額を減らすことは、短いサイクルでは困難なことで、未済額が少なくなっているのは、今までの税務業務に携わった職員が取りくんできた成果が出ているものと認識しております。

**定住促進に関する条例の一部改正について**

**問** 本会議でもあったが、地元材を使う場合の補助などはあるのか。

**答** 地元材、地元業者の場合、補助するとなれば条例改正、若しくは、要綱等の制定が必要になり、地の分譲地との兼ね合いや、地元材の認証問題や証明問題、使用比率等、多種多様な検討が必要になること、今回の分譲では37.5%での販売になることから、現時点では想定していません。

**答**

町道敷・駐車場・公園・ハックドラック用地の4種類になります。町道敷は、371万円、<sup>2</sup>m単価6374円で随契による払い下げ。これは町道に充てられる面積の3分の1で、<sup>2</sup>/<sub>3</sub>は無償提供となります。野球場・弓道場の専用駐車場として1027<sup>2</sup>m、947万円、

<sup>2</sup>m単価9221円で随契による払い下げ。公園は1495<sup>2</sup>m、990万円、<sup>2</sup>m単価6622円で随契による払い下げ。公園部分の<sup>1</sup>/<sub>3</sub>で、残り<sup>2</sup>/<sub>3</sub>は無償貸付けで、用途指定はありませんがお金はかかりません。商業施設誘致用地は3649<sup>2</sup>m、4000万円、<sup>2</sup>m単価1万961円、一般競争入札で落札し合計6308万円で取得しました。

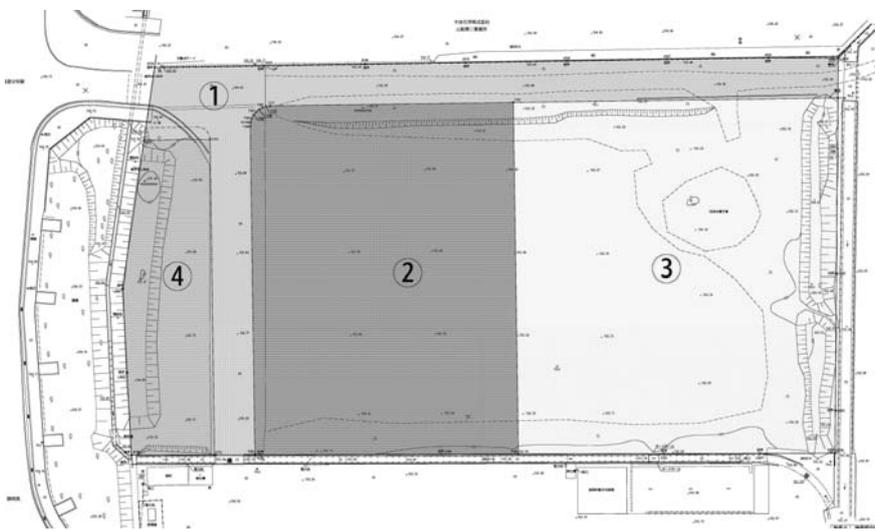
**南部町税条例等の一部改正について**

**問** 軽自動車税の改正であるが、税収が増えるのか、個人が有利になるのか見解を。

**答** 個人負担は、自動車取得税よりも若干増えると言われている。購入される車種及び燃費により税率・税額は変わります。非課税車種もあるので一概には言えませんが、収入については、自動車取得税の軽自動車分が町に入ってくるので、増収になると見込まれます。

**問** リバーサイドパークの状況について説明を。

**平成28年度南部町一般会計補正予算(第2号)**



①町道 ② ハックドラック用地 ③公園 ④野球場・弓道場用駐車場

文教厚生常任委員会

**平成27年度南部町一般会計  
歳入歳出決算認定について**

**問** 戸籍届出書件数と住民登録異動届出数について、出生・死亡・転入・転出の昨年度との比較を説明願いたい。

**答** 戸籍届出書件数は、27年度の出生は90件、26年度は100件です。死亡は27年度は196件、26年度は198件です。

住民登録異動届出数では、27年度の出生は32人、26年度は33人です。

死亡は、27年度は151人、26年度は165人です。転入は、27年度は176人、26年度は163人で、転出は、27年度は214人、26年度は268人です。

**問** 浄化槽設置整備事業補助金は41基分を歳出しているが、目標達成しているか。

**答** 浄化槽については、町内90%の設置率となっています。

平成27年度計画では51基としていましたが、41基となりました。2・3年前は中部横断自動車道の建設に伴う移設で、51基を上回る件数がありました。最近では51基を下回る状況となっています。

合併浄化槽の設置状況は、新築では100%となっています。単独槽からの移行は、高齢化や費用の問題で進みづらいますが、今後も補助金などの説明も含めて推進していきます。

**問** 臨時福祉給付金支給事業費等補助金について説明を。

**答** 消費税が5%から8%に引き上げられたことによる影響を緩和するため、所得の低い方に対し、臨時的な措置として給付するものです。平成27年10月から平成28年9月までの1年分、1人につき6千円支給しました。対象者は1549人で、申請者は1371人でした。

**問** アルカディアスポーツセンターの入場者数の状況は。

**答** 27年度の入館者数は、3万9千525人で、現在も増加傾向にあります。

**問** なんぶ未来塾の状況は。

**答** 学習意欲の高揚

と学力の向上を目的に、平成26年度から開始しています。昨年度は、5月から月2回、第1土曜日と第3土曜日に実施いたしました。

対象は小学4・5・6年生で、延べ552



自主学習に取り組む子どもたち

人でした。また、中学生は、延べ231人となっています。講師は町内在住の教員のOBがあたり、学習方法は自習形式で、宿題やテキストに取組み、わからない箇所を講師から指導を受けます。

**平成27年度南部町国民健康  
保険特別会計歳入歳出決算認  
定について**

**問** 高額療養費について、人数と医療費は。

**答** 件数は1330件で、医療費総額は8392万4926円です。1件当たりの金額は、6万3101円で、昨年度と比較すると13%程度増加しています。内容は、高額な手術、薬剤の処方、高額療養費で多い疾病は心疾患、脳血管疾患、人工透析などです。

**平成28年度南部町簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）**

**問** 営繕費修繕料、西部簡易水道改良費工事請負費、中央簡易水道改良費工事請負費、十島簡易水道改良費工事請負費の具体的内容は。

**答** 営繕費修繕料629万1千円は、中央簡易水道第2浄水場の圧力スイッチ、原水排泥管、給水ポンプの交換修繕等と無停電装置の交

換が中央及び徳間簡易水道と富岡小規模水道を合わせて10カ所。天王区矢島地内の給水管漏水布設工事が主なものです。

西部簡易水道の工事請負費646万3千円は、本郷馬場橋水管橋布設替工事増工分。中央簡易水道の工事請負費634万円は、中部横断自動車道工事に伴う矢島地内の補償工事。十島簡易水道工事請負費245万9千円は、中山間事業の農業用水路の改修に伴う水道管切り直し工事費です。

### 平成28年度南部町一般会計 補正予算(第2号)

**問** 国庫負担金、県負担金の低所得者保険料軽減負担金について低所得者とは、非課税世帯ととらえて良いか。

**答** 介護保険料の所得段階が昨年度から6段階から9段階となりました。低所得者ということ、1番低い第1段階の方を対象に、1か月あたり2900円の保険料を5%軽減、2610円

とし負担を軽くしています。この差額の2900円に対して国 $\frac{1}{2}$ 、県 $\frac{1}{4}$ 、町 $\frac{1}{4}$ 負担となります。本町対象者は438名おります。

第1段階の対象者は、生活保護受給者、老齢福祉年金受給者で世帯全員が町民税非課税かつ年金等合計所得金額が80万円以下の方となります。

**問** 社会教育総務費の文化財保存事業補助金と公民館費の分館改修費の詳細な内容は。

**答** 文化財保存事業補助金41万5千円は、南部区の妙浄寺にある町指定の天然記念物、イチヨウの保護に対する補助金で、直径2m、長さ20mの付け根部分が腐食しているため、大変危険なことからイチヨウ全体の枝打ちを行うもので、補助対象経費62万3千円の $\frac{2}{3}$ を補助するものです。

分館改修補助金157万5千円は、社会教育施設等補助金交付要綱に基づき、

分館や公民館、地域集会施設を改修する際にその $\frac{1}{2}$ を補助するもので、今回は4つの施設から申請がありました。その内容は、文京区平多目的集会センターが31万5千円・向田区向田多目的センターが11万7千円・朝日区越戸公民館が14万3千円・元宿区平山公民館が

補助上限額の100万円となります。このうち、平山公民館は屋根の全面改修でガルバニウム鋼板による葺き替えを行います。費用が228万7千円となりますので、上限の100万円を補助することとなります。



妙浄寺のイチヨウ

### 平成27年度南部町介護保険 特別会計歳入歳出決算認定に ついて

**問** 本町の高齢者はどのように移行していくだろうか。

**答** 介護保険自体が、右肩上がりとなっているが、今後は、予測だが横ばいで推移していくのではないかと思います。

高齢者対策は避けて通れない問題で、町としては、住み慣れた南部町に、いつまでも元気で暮らしていくにはどうしたらいいかというところで、地域包括ケアシステムの構築を以前より取り組んでいます。その取り組みとして、地域ケア会議を6月に立ち上げました。

町内関係機関の代表者と公募で申し込んでいただいた町民の方を集め、意見交換等話し合いを行っています。

今後は、話し合いで出た内容の優先順位を決めて、仕組みづくりをしていくこととなります。

# 現地視察報告

## 視察日

平成28年9月9日(金)

## 視察箇所

● 中部横断自動車道、文京区平高架橋(PC上部工)工事。

○ 橋長621.5m

○ 工期 平成25年9月10日～28年11月22日。

● 本工事の特徴は、最大支間長100mからなるプレストレストコンクリート箱桁橋を移動作業車を用いて、



着々と工事が進む平高架橋

片持張出し架設工法で施工している。

主方向のPC鋼材は、外ケーブルと内ケーブルの併用であるとの説明を受けた。

● 中部横断自動車道富士川橋工事

富士川大橋は、全長994.5mで、中部横断自動車道では最長の橋との説明を受けた。

● 企業誘致用地の貸付現場

中野町有地を中部横断道工事の残土置場として、国に貸付けてある現地の状況を視察した。

● 万沢診療所の現状視察

万沢診療所の永谷医師より、平成26年度の赴任時より、今日まで取り組んできた分野を中心とした概要説明をうけた。

今後、先生の目ざす医療への熱意に期待したい。

● 梅島川砂防工事

平成22年度～27年度の6年間をかけて、念願の砂防工事の完成を見、今後住民の治水の安全、安心の確保が望まれる。



地域福祉の向上を目指して

○ 承認(第1号)

平成28年度一般会計補正予算歳入歳出それぞれ184万7千円を追加した。職員産休中のパート職員の賃金です。

○ 補正予算(第2号)

平成28年度一般会計補正予算歳入歳出それぞれ409万1千円を追加した。職員が産休に入るための、臨時職員の賃金です。

○ 水槽付ポンプ自動車の売買契約締結の件

契約金額、6588万円(税込額) 契約先、東八防災株式会社(笛吹市)

中部横断自動車道開通にむけ、中部消防署に配置予定です。

○ 高規格救急自動車及び高度救命処置用資機材の売買契約締結の件

契約金額、2791万6216円(税込額) 契約先、山梨トヨタ自動車株式会社(甲府市)

現在下部詰め所配置の救急車が古くて、高規格救急自動車でないため、買替えるものです。

## 峡南広域行政 組合議会報告

平成28年第2回臨時会は、7月25日開会され、専決処分承認1件、一般会計補正予算1件、契約の締結2件の議案を原案どおり可決した。

# ここが聞きたい!!

## 問 第2次まちづくりの 主要政策は何か

## 答 町の責任、若者支援 宅地分譲は必須



きうち としあき 議員  
木内利明

問

町では、少子高齢化と人口減少が予想以上に進み、また、森林、農地の放棄地は拡大しています。そして、若者は身近に雇用の場がなく、県外流出が続く、町勢の衰退が懸念されています。

その反面、中部横断自動車道の開通に伴い、将来の地域創生の突破口としての施策が期待されています。

とくに、県外対策では百万都市と隣接する位置にあるので、やり方によっては無限の可能性があるので、佐野町政は施策をどう進めるのか。

また、今後の町づくりは地域主導のローカルビジョンが必要です。地域づくりの原点は各区からの要望事項に取組んできたが、多くはハード事業に集約されている。そこで、子ども、女性、高齢者を対象に要望を聞けば、ソフト事業に関心が高いので、新たな施策として取組んでほしい。

次の事柄にも町政の光を(1)木質バイオマスエネルギー対策は、伐採期を迎えているので、チップ生産を行い

問

森林再生と利益還元策を。(2)農地放棄地の活用策は収益性の高い農産物の生産と農地再生を図る組織構築を。

(3)町民の命と健康を守る事業は、医食同源の視点で、食事療法の中で減塩食を広めて、医療費削減につなげたい。

(4)若者定住化対策を

町では住宅分譲地を格安で販売したり、入居価格を抑え町外の若者定住策を進めてきたが、町内の若者の町外流出を防ぐには、同一扱いを。

町長

町には、まだ町政回復の可能性があり、具体策として、現在進めている若者定住宅地分譲や増え続ける空き家の利活用により、流入人口の増加を図りたい。

(1)国はクリーンエネルギーとしてバイオマス事業に着目している。町のスタイルに合った方法で、積極的に取り組んでいきたい。

(2)JAシヨウガ部会や輸入会社の力添えで、来年度の生産に向け準備を進めて



いつまでも豊かな農地のままで

いる。

酒米の南部町産山田錦の栽培や、県の補助を受け鳥獣被害防止の電気柵、防除網等の設置補助も行っている。

(3)たけのこ祭りでは減塩ブーッ設置、減塩レシビの配布、福祉健康まつりで味噌汁塩分濃度別飲み比べも行っている。

健康教室での減塩普及や食べる一日分の食塩摂取量8gを目指し継続する。

(4)町の責任として、若者支援宅地分譲は必須、定住促進条例の改正で、若者世帯定住支援奨励金等の優遇も検討している。

# 山梨県町村議会 広報研修会

8月4日、自治会館において、町村議会広報研修会が開催され、日本広報協会広報アドバイザーの吉村潔氏を講師に迎え、各町村議会広報クリニックが行われた。編集にあたり、読者目線、読ませる工夫、変えていく意識等、総評として指導を受け、今後に生かせる研修であった。

席上町村議会広報功労者表彰が行われた。



県会長として挨拶する森田委員長

# 国中6町議会 議員研修懇談会

7月20日 アピオ甲府で行われ、後藤県知事を迎え、ダイナミックやまなし総合計画・中部横断道沿線活性化ビジョンの講演を受け、質疑応答の後、研修を終了した。その後知事を交えて、意見交換会となり、6町の期待の中で閉会となった。



知事の政策実現に期待

## 議会の動き

- 7月**
- 22日(金)・町有地検討委員会
  - 25日(月)・峡南広域行政組合議会運営委員会
  - 第2回峡南広域行政組合議会臨時会
  - 山梨県高速道路整備促進期成同盟会総会
  - 財政健全化審査・決算審査 (26日まで)
- 8月**
- 4日(木)・定例会日程打合せ
  - 町村議会広報研修会
  - 5日(金)・中部横断自動車道(富沢・増穂)建設促進連絡協議会総会
  - 10日(水)・第2回峡南地域北部配置校設置に係る地域会議
  - 15日(月)・南部の火祭り
  - 18日(木)・学校給食共同調理場運営委員会
  - 22日(月)・例月出納検査
  - 25日(木)・広報正副委員長行政視察 (26日まで)
  - 26日(金)・決算監査報告
  - 29日(月)・議会運営委員会
  - 議会だより正副委員長打ち合わせ
  - 31日(水)・国道469号線建設促進期成同盟会静岡県側要望活動
  - 新々富士川橋建設促進期成同盟会静岡県側要望活動
- 9月**
- 2日(金)・第3回定例会開会(1日目)
- 10月**
- 1日(土)・小学校運動会
  - 6日(木)・福祉健康まつり
  - 7日(金)・第4回広報編集委員会
  - 9日(日)・町民体育祭
  - 11日(火)・第5回広報編集委員会
  - 12日(水)・峡南広域行政組合議会第2回定例会
  - 例月現金出納検査
  - 14日(金)・南部シニアクラブ運動会
- 7月**
- 第1回広報編集委員会
  - 4日(日)・総合地震防災訓練
  - 5日(月)・文教厚生常任委員会
  - 6日(火)・総務建設常任委員会
  - 8日(木)・第3回峡南地域北部配置校に関する地域会議
  - 9日(金)・本会議2日目(現地視察)
  - 10日(土)・南部中学校輝城祭
  - 15日(木)・議会運営委員会
  - 本会議3日目(閉会)
  - 17日(土)・睦合・栄保育所合同運動会
  - 20日(火)・例月現金出納検査
  - 23日(金)・第2回広報編集委員会
  - 秋の交通安全運動街頭指導
  - 24日(土)・富河保育所運動会
  - 28日(水)・早川町町制施行60周年記念式典
  - 29日(木)・火祭り反省会
  - 30日(金)・第3回広報編集委員会

### ○議会傍聴のご案内

次の定例会は12月です。

議場入口で受付を済ませばだれでも傍聴できます。詳細は議会事務局へお問い合わせください。

# 町民の広場

## 安心の暮らし

柿島 睦美

(内船下区島尻上)

町民の広場への投稿のお話を頂いた時、偶然第22回やまなし文学賞を受賞された身延町在住池田茂光氏の「山を祭る人々」を読んでおりました。仕事のご縁で池田氏の講演を伺ったのが動機です。その内容は、限界集落での生活とお祭りの取り組みです。

南部町に生まれ育ち、結婚後7年間、旧増穂町に住んでおりましたが不便を承知で家族と共に帰郷し早16年。子ども達がいつの間にか巣立ち、主人と二人暮らしとなり、休日は近くに住む働き者の母と、父が残した八木沢の茶畑と菜園の手入れに通年追われております。数年前より獣害が顕著で電気柵頼りとなりました。

身延線や道路では鹿や猪が体当たり。主人以外にも多くの方が被害を受け、地域によっては庭先を猿が飛び廻り熊の出没は恐怖を感じ「山を祭る

人々」と同じ状況です。内船下組でも猿や鹿害が聴かれるようになり、同書のお祭りを巡る問題も他人事とは云えず、日本各地で祭事の在り方が問われている事を痛感します。

休日農業ではこの夏の酷暑も厳しい状況でしたが、無農薬のお茶、筍、野菜作りは、なかなか好評を頂き励みとなっております。また週二回程度ですが、帰宅後の主人とのウォーキングがストレス解消となります。

春は八幡神社のしだれ桜のライトアップ、初夏は梅の木川の蛍の乱舞、秋は十五夜、真冬の澄んだ夜空の美しさ。日中の猛暑も富士川を渡る涼風がしばし暑さを忘れ、すれ違う人数の増加は安全確保の上に成り立ちます。

少子高齢化に歯止めがかからず、温暖化による自然災害など、憂慮するばかりですが、我が南部町が住民にとっていつまでも安全で暮らしやすい町である事を願うばかりです。



## 南部町の未来

山本 裕也

(早月区東根熊)

清らかな富士川と自然が豊かなここ南部町富士に住み始めて10年が経ちます。長女長男と二人のかわいい子どもに恵まれ、妻の実家に父母と6人家族で楽しく賑やかに暮らしています。

27年間住み慣れた故郷を離れ新しい土地でゼロからのスタートが始まった時はとても不安でした。しかし、隣保の方を始め地域の方や職場の方の心温まる言葉やお力添えのお陰でその不安は無くなり感謝の気持ちでいっぱいです。

私の故郷は上野原市(旧秋山村)で東京から1時間の大自然たつぷりのまちです。県境に面している所は南部町と同じですが生活するにはとても不便な所でした。

ここ南部町は沢山の社会教育施設(野球場、アルカディアスポーツセンターなど)福祉医療施設、観光施設があるので町民の方が生き生きとした生活が送れる良い環境です。しかし、少子高齢化や過疎化に

よる人口の減少で各施設を利用する人も減っているようです。

先日、深刻な記事が目につく飛び込んできました。「交際相手なしが過去最高」と若い世代の恋愛離れが問題視されていました。ネットやSNSが浸透した時代ならではの背景がそこに見えてきました。コミュニティが苦手でも出会いがなければ何も始まらない。近年こうした社会問題に南部町

は婚活やお見合いパーティーを開催し男女が出合うチャンスを広げる活動に力を入れていきます。一組でも多くのカップルが誕生すれば人口増加にもつながります。ぜひ継続してほしいと思います。

2年後には中部横断道も開通し交通の利便性ははるかに高くなります。また建設予定の道の駅なんぶが完成すれば働く場所も増えてさらに活気づいた町になるでしょう。また他にも行政による積極的な町づくりに期待したいと思えます。

豊かな自然と温暖な気候に恵まれた南部町を大切に思い私達一人一人が主役となり、活気ある豊かな町づくりに貢献できれば未来の南部町はきっと輝いているはずです。

### 編集後記

あれから4年

はじめて広報の編集にたずさわってから4年。16回目の発行となります。私達6名の広報編集委員での発行は最後となりました。

年2回東京と甲府で開催される町村議会広報研修会に参加し、勉強を重ねるべくごに成果が出せるよう努力し、一人でも多くの町民の皆様が読んでもらえる広報を目指して頑張ってきました。

この間町民の皆様には、絶大なるご支援とご協力を頂き、誠にありがとうございました。今後ともご愛読よろしくお願ひいたします。

次期議員の皆様にも、益々充実した「議会だより」にしたいってもらいたいと願ひ、編集後記といたします。

(広報編集委員会委員)

委員長 森田 守 副委員長 望月藤一

籙持 雅 内田大明

仲亀佳定 遠藤光宣